



瑞浪市制70周年記念事業

未来と自然プロジェクト研究

参加者募集

持続可能な経営のためには、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠となっています。気候変動やデジタル技術の革新など社会が大きく変容するなか、社会を見据え、多様化する顧客ニーズに合わせた新たな価値創造が求められます。瑞浪市 未来と自然プロジェクト研究では、瑞浪市の豊かな自然の恵みを再発見し、活用する新しい芽(プラン)を構想します。

申込締切

6月2日(日)

書類必着



対象となる方

- 自社の経営資源や自身の技術を活用して、瑞浪市市域の発展に寄与する新事業の創出を目指す企業など
- 瑞浪市をよりよくしたいという熱い想いを持っている方
- 新分野展開や、新たな収益の仕組みづくりを検討している企業など
- 人脈や技術など、自社の経営資源を再定義し新事業を創出したい方
- 今後、社内の中核となっていく幹部候補の方



研究会概要

研究参加費 無料 ※交通費、宿泊費等は研究員もしくは所属企業負担
募集人数 7名程度
期 間 2024年6月～2025年1月 全19回
主な会場 Mビル 岐阜県瑞浪市寺戸町1185-3 (JR瑞浪駅前)

- ・募集人数を超えるお申込みがあった場合には、選考とさせていただきます。
- ・選考の結果は、参加可否問わず、6月21日(金)までにご連絡いたします。
- ・選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。



プロジェクト研究員募集 説明会

プログラム概要や修了生の実績、助成金についてご紹介する説明会を実施いたします。教員による講義が体験できるようなパートもございますので、ぜひご参加ください。

5月13日 月 18:00~19:00 @Mビル

5月15日 水 13:00~14:00 @オンライン

5月17日 金 18:00~19:00 @オンライン

ご都合がつかない場合個別相談も承ります。

説明会のお申込み



瑞浪市



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所

「瑞浪市未来と自然プロジェクト研究」 担当: 大川、大羽
TEL: 052-541-8411 E-mail: pjlab@mpd.ac.jp



未来と自然プロジェクト研究

瑞浪市制70周年記念事業

参加者募集

水野光二 瑞浪市長メッセージ



瑞浪市では、本年3月に第7次瑞浪市総合計画(2024~2033)を策定し、将来都市像を「幸せ実感都市みずなみ 〜いっしょに創ろう 夢ある未来〜」と決めました。その実現に向け、本市が抱える多様な課題の解決を図るには、公民連携を含めた民間企業の協力や、持続可能な地域づくりを担う人材の育成が不可欠です。「未来と自然プロジェクト研究」では、本市だけでは解決できない地域課題について、民間企業だからこそ実施できる自由な発想による事業構想計画のご提案を期待しております。瑞浪市を「より良くしたい」「暮らしやすくしたい」という熱意を持った皆さまのご応募をお待ちしております。

プロジェクト研究では

- ・瑞浪市域の発展に寄与する新規事業を構想します。
- ・未来の子どもたちに渡せるまち瑞浪市に資する事業計画を策定します。
- ・瑞浪市の豊かな自然の恵みを再発見し、活用する新しい芽(プラン)を構想します。
- ・事業の根本からアイデアを発想し、理想となる事業構想を構築します。
- ・SDGsやDXなど最先端分野の有識者から得られる知見とともに社会変化を洞察し、新たな顧客価値を創造します。
- ・異業種の企業やパートナーとの知の共有・探索や、コラボレーションによる事業創出活動を実現します。
- ・8ヶ月間の研究会を通じて気づける素養を磨き、価値創造を担う人材を育成します

事業構想計画書

参加者は、プロジェクト研究や大学院カリキュラムを活かした構成で、定例研究会を中心に個別指導を受けながら、各研究員が自社の事業構想計画を策定します。

ネットワーク構築支援

必要に応じてゲスト講師をプロジェクト研究に招聘し、イノベーションに必要なインプットを行うほか、事業構想大学院大学の院生を対象に行っている事業構想スピーチにもご招待します。さらに、教授陣との個別相談や、研究員同士の情報交換で、専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。

研究員としての資格を付与

参加者には、事業構想大学院大学 事業構想研究所の「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場で、ヒアリングやフィールドリサーチを行うほか、図書館、オンラインデータベースの利活用、アーカイブ視聴、メディア等、事業構想に必要な学内環境を利用することができます。

メディア・プロモーション支援

優れた成果は月刊事業構想をはじめとするメディアに掲載し、プロモーションを支援します。



担当教員

柳田 佳彦 (やなぎだ よしひこ)

事業構想大学院大学
事業構想研究所 客員教授

雑誌・広告のデザイナーを経て、広告・マーケティング関連企業に入社。クライアントの新規事業や新商品・サービスの企画や開発サポートを担当。新規事業として、マスキングテープブランド“bande”を立ち上げ、商品開発・ブランディング・セールスなどをトータルにプロデュースし、2017年にはヒット文房具として数億円規模の新規マーケットを獲得。2019年、岐阜県関市の観光振興トータルプロデューサーに、400名の応募のうちの1名に選出され着任。地域事業者や行政と連携し、産業や観光に資する商品やサービスの開発を実施した。柳田経営企画室代表。中小企業診断士。



事業構想大学院大学について

「知の実践研究・教育で、社会の一翼を担う。」を理念に、新規事業の開発と構想計画を考える人材を育成する、社会人のための大学、事業構想大学院大学です。

2012年に開学し、現在では、東京・仙台・名古屋・大阪・福岡に開校。事業構想研究所が主催するプロジェクト研究では、地域や企業の資源を活かした数々の事業が創出されています。



瑞浪市



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所

「瑞浪市未来と自然プロジェクト研究」 担当: 大川、大羽
TEL: 052-541-8411 E-mail: pjlab@mpd.ac.jp